

資料

活動状況

プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班

研究代表者 高尾 昌樹

令和3年6月23日

プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班(20FC1054)

第6回 分科会会議 議事録

令和3年6月23日 17:00~17:15 ズームで開催

出席者:高尾、細矢、三浦、大平

議題

- 1 定例報告事項(継続申請、成果報告書、班会議など)
 - 1.1 GL作成(8月23日締切)の依頼メールを送付したこと。
 - 1.2 GLのキーワード検索先につき、医学図書協会が中止していたため、国際医学情報センターに依頼することを検討していること。
 - 1.3 国際医学情報センターに依頼するに際し、値段の関係で当初はMEDLINEのみの検索を依頼し、必要に応じて事後的に追加する予定であること、およびこの方法につき出席者に説明、確認を取り、了解を得たこと。
- 2 プリオン病分科会
 - 2.1 GL作成を準備中。
- 3 SSPE分科会
 - 3.1 GL作成を準備中。
- 4 PML分科会
 - 4.1 GL作成を準備中。
 - 4.2 サーベイランス委員会を6月18日に開催したこと。

(文責 大平)

令和 3 年 8 月 25 日

プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班(20FC1054)

第 8 回 分科会会議 議事録

令和 3 年 8 月 25 日 17:00~17:15 ズームで開催

出席者:高尾、細矢、三浦、大平

議題

5 定例報告事項 (継続申請、成果報告書、班会議など)

5.1 GL 提出の締切となり、現在整理中であること。

6 プリオン病分科会

6.1 GL 未提出分を待って整理予定。

7 SSPE 分科会

7.1 GL 未提出分を待って整理予定。

7.2 SSPE サーベイランスにつき、倫理委員会の許可を得たこと。

8 PML 分科会

8.1 GL 未提出分を待って整理予定。

(文責 大平)

令和3年9月22日

プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班（20FC1054）

第9回 分科会会議 議事録

令和3年9月22日 17:00~17:15 ズームで開催

出席者:高尾、細矢、三浦、大平

議題

9 定例報告事項（継続申請、成果報告書、班会議など）

9.1 GLの未提出分につき提出待ちであるが、提出分につき執筆者への確認を依頼したこと。

10 プリオン病分科会

10.1 GL未提出分を待つて整理予定。

11 SSPE分科会

11.1 GL未提出分を待つて整理予定。

11.2 SSPEサーベイランスにつき、神経学会会員に対象とするため、宛名ラベルの入手方法につき検討したこと。

12 PML分科会

12.1 GL未提出分を待つて整理予定。

（文責 大平）

令和3年11月24日

プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班(20FC1054)

第10回 分科会会議 議事録

令和3年11月24日 17:00~17:15 ズームで開催

出席者:高尾、細矢、三浦、大平

議題

13 定例報告事項(継続申請、成果報告書、班会議など)

13.1 GLがすべて提出され、今後班員への確認依頼する予定であること。

13.2 令和2年度中に研究分担者花岡義行先生及び鈴木保宏先生の、倫理審査が同年度中に未審査であった点につき、倫理審査未審査理由書として提出予定であること

14 プリオン病分科会

14.1 GLの班員から提出された意見を反映させる予定。

15 SSPE分科会

15.1 SSPEサーベイランスにつき準備中

16 PML分科会

16.1 来月のサーベイランス委員会の準備を継続中

(文責 大平)

令和3年12月22日

プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班(20FC1054)

第11回 分科会会議 議事録

令和3年12月22日 17:00~17:15 ズームで開催

出席者:高尾、細矢、三浦、大平

議題

17 定例報告事項(継続申請、成果報告書、班会議など)

17.1 プリオン班のGLの作成方法について(Mindsに従っているのか等)

17.2 研究班の班会議に国立保健医療科学院武村真治様が参加される予定

18 プリオン病分科会

18.1 GLのチェックを班員に依頼中

19 SSPE分科会

19.1 SSPEサーベイランスにつき神経学会会員へのアンケートを実施した

20 PML分科会

20.1 サーベイランス委員会における未確定症例の処理について準備中

(文責 大平)

令和3年12月22日

プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班(20FC1054)

第12回 分科会会議 議事録

令和3年12月22日 17:00~17:15 ズームで開催

出席者:高尾、細矢、三浦、大平

議題

21 定例報告事項(継続申請、成果報告書、班会議など)

21.1 成果申告書、継続申請書などの提出の件

21.2 来年1月合同研究報告会プログラムの件

21.3 次回の本会議は2022年1月26日の予定

22 プリオン病分科会

22.1 GLの修正の件

23 SSPE分科会

23.1 SSPE サーベイランスのアンケートを締め切り、集計中であること、二次調査を準備中

24 PML分科会

24.1 1月18日のPMLのサーベイランス委員会のWebアドレス、出欠の方法など

(文責 大平)

令和4年1月26日

プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班(20FC1054)

第13回 分科会会議 議事録

令和4年1月26日 17:00~17:15 ズームで開催

出席者:高尾、細矢、三浦、大平

議題

25 定例報告事項(継続申請、成果報告書、班会議など)

25.1 合同研究報告会開催の件

25.2 1月合同研究報告会プログラムのSSPE部分の家族会への公開について

25.3 次回の本会議は2月23日が祝日のため、メールにて開催

26 プリオン病分科会

26.1 合同研究報告会開催の件

27 SSPE分科会

27.1 SSPEサーベイランスの二次調査につき2月上旬に調査票を準備中

27.2 データベースの長期保存の方法について

28 PML分科会

28.1 4月23日(土)に次回のPMLのサーベイランス委員会を開催予定

(文責 大平)

令和4年3月23日

プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班(20FC1054)

第14回 分科会会議 議事録

令和4年3月23日 17:00~17:15 ズームで開催

出席者:高尾、三浦、細矢、大平

議題

29 定例報告事項(継続申請、成果報告書、班会議など)

29.1 ホームページ更新の件

29.2 成果報告書の作成依頼の件

29.3 次回の本会議は4月20日午後5時~

30 プリオン病分科会

30.1 ガイドラインの最終調整中

31 SSPE 分科会

31.1 SSPE サーベイランスのデータ集積中

32 PML 分科会

32.1 4月23日(土)に次回のPMLのサーベイランス委員会を開催予定

(文責 大平)

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業
プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班

厚生労働行政推進調査事業費補助金 難治性疾患政策研究事業
プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班

令和3年度 合同研究報告会
プログラム・抄録集

日時：令和4年1月17日（月） 9：00～17：05
令和4年1月18日（火） 9：00～18：00

開催方法：Web 開催

令和3年度 合同研究報告会

研究班一覧

プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班

研究代表者 高尾昌樹

事務局：〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

TEL：042-341-2711 FAX：042-346-3586

E-mail：prion.saitama.r2@gmail.com

<http://prion.umin.jp/index.html>

プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班

研究代表者 山田正仁

事務局：〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

TEL：042-341-2712 FAX：042-346-3576

E-mail：prion-ncnp@ncnp.go.jp

<http://prion.umin.jp/index.html>

プログラム

令和4年1月17日（月）9：00～13：35

開始時間	演題番号	研究分担者	演題	演者
9:00		研究代表者 挨拶	(プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班 山田正仁)	
9:05		研究代表者 挨拶	(プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班 高尾昌樹)	
9:10		厚生労働省健康局難病対策課 / 国立保健医療科学院 (FA事務局) ご挨拶		
	1.プリオン病のサーベイランスと感染予防 Part1 【プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班】			座長：阿江竜介
9:15	1-1	金谷泰宏	プリオン病サーベイランスデータの管理・運用の研究	金谷泰宏
9:25	1-2	阿江竜介	全国サーベイランスに基づくわが国のプリオン病の記述疫学 (1999-2021)	小佐見光樹
9:35	1-3	塚本 忠	サーベイランスの諸課題：未回収調査票問題と剖検率	塚本 忠
9:45	1-4	山田正仁	ヒトプリオン病のリスクに関する最新文献のレビュー	山田正仁
	2.プリオン病のサーベイランスと感染予防 Part2 【プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班】			座長：瀧口 毅
9:55	1-5	矢部一郎	令和3年度北海道地区のサーベイランス状況について	岩田育子
10:05	1-6	青木正志	令和3年度 東北地方におけるプリオン病のサーベイランス状況	青木正志
10:15	1-7	田中章景	神奈川・静岡・山梨県におけるプリオン病サーベイランス調査報告2021	岸田日帯
10:25	1-8	小野寺理	新潟・群馬・長野における2021年のプリオン病サーベイランス状況	春日健作
	3.プリオン病のサーベイランスと感染予防 Part3 【プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班】			座長：青木正志
10:35	1-9	道勇 学	最近の愛知、岐阜、三重の3県におけるプリオン病サーベイランス結果	福岡敬晃
10:45	1-10	望月秀樹	近畿ブロックにおけるプリオン病サーベイランス状況	別宮豪一
10:55	1-11	山下 徹	中国四国地区におけるプリオン病サーベイランス	武本麻美
11:05	1-12	松下拓也	九州・山口・沖縄地区におけるプリオン病の疫学調査報告	松下拓也
	4.プリオン病のサーベイランスと感染予防 Part4 【プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班】			座長：佐藤克也
11:15	1-13	瀧口 毅	硬膜移植や脳外科手術歴を有するプリオン病と 若年発症脳アミロイドアンギオパチー関連脳出血症例の検討	瀧口 毅
11:25	1-14	村井弘之	GSS-P102Lの臨床疫学的研究 (続報)	村井弘之
11:35	1-15	山田正仁	高齢発症孤発性Creutzfeldt Jakob病の臨床的特徴の検討	村松大輝
11:45	1-16	高尾昌樹	国立精神・神経医療研究センターにおけるプリオン病解明の取り組み	佐野輝典
11:55～12:50	<ul style="list-style-type: none"> ・プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班 (プリオン病分科会) 研究者会議 ・プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班 研究者会議 			
12:50～13:35	昼食			

令和4年1月17日（月）13：35～17：05

開始時間	演題番号	研究分担者	演題	演者
	5.プリオン病のサーベイランスと感染予防 Part5 【プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班】			座長：村井弘之
13:35	1-17	黒岩義之	プリオン病サーベイランス委員会で検討した周期性脳波異常解析の続報：4000サーベイランス症例の検討、特にV180 IIに注目して	黒岩義之
13:45	1-18	三條伸夫	孤発性クロイツフェルト・ヤコブ病 MM1/古典型の早期脳波における正中矢状面の高振幅鋭波、periodic lateralized epileptiform dischargesの早期診断への影響に関する検討	松林泰毅
13:55	1-19	原田雅史	プリオン病関連症例の画像検査に関するコンサルテーション	藤田浩司
14:05	1-20	佐藤克也	プリオン病サーベイランスにおける、ヒトプリオン病の患者の髄液中のバイオマーカーの解析	佐藤克也
	6.プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班 Part6 【プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班】			座長：太組一朗
14:15	1-21	村山繁雄	経過7年の孤発性CJD、65才女性の剖検例	川浪文
14:25	1-22	北本哲之	サーベイランス遺伝子解析とWestern blot解析	北本哲之
14:35	1-23	田村智英子	遺伝性プリオン病の着床前診断をめぐる状況（続報）および相談事例からの考察	田村智英子
14:45	1-24	齊藤延人	プリオン病の二次感染リスク者のフォローアップに関する研究	高柳俊作
14:55	1-25	太組一朗	神経内視鏡（軟性鏡）滅菌のプリオン病感染予防ガイドライン対応状況	太組一朗
	7.プリオン病及び遅発性ウィルス感染症に関する調査研究班 Part1			座長：高尾昌樹
15:05	1-26	高尾昌樹	研究班の報告 インシデント例の病理検査	高尾昌樹
15:15	1-27	水澤英洋	プリオン病のサーベイランス・感染予防に関する調査・研究：悉皆調査(未回収例の解消)、自然歴研究、臨床・画像情報の電子化などの進展と課題	水澤英洋
15:25～15:45	休憩			
	8.プリオン病及び遅発性ウィルス感染症に関する調査研究班 Part2			座長：岩崎靖
15:45	1-28	山田正仁	V180I変異遺伝性Creutzfeldt Jakob病におけるプリオン蛋白遺伝子多型と性差の影響についての検討	村松大輝
15:55	1-29	岩崎靖	V180I遺伝性クロイツフェルト・ヤコブ病の臨床所見と自然経過に関する検討	岩崎靖
16:05	1-30	北本哲之	V180I症例のプリオンは感染するのか？	北本哲之
	9.プリオン病及び遅発性ウィルス感染症に関する調査研究班 Part3			座長：中垣岳大
16:15	1-31	佐々木真理	早期プリオン病における拡散強調画像と灌流画像の重ね合わせ手法の確立	山下典生
16:25	1-32	中垣岳大	解剖検体のプリオンスクリーニング	中垣岳大
16:35	1-33	佐藤克也	プリオン病MM1患者とMM2患者の髄液における検討	佐藤克也
	10.プリオン病及び遅発性ウィルス感染症に関する調査研究班 Part4			座長：大平雅之
16:45	1-34	坪井義夫	Gerstmann-Sträussler-Scheinker disease における新しい表現型、緩徐進行型長期生存例の臨床経過	坪井義夫
16:55	1-35	大平雅之	プリオン病の社会的・法的問題の検討、データベース構築における法的問題	大平雅之

令和4年1月18日（火）9：00～18：00

開始時間	演題番号	研究分担者	演題	演者
11.亜急性硬化性全脳炎（SSPE）Part1 【プリオン病及び遅発性ウィルス感染症に関する調査研究班】 座長：長谷川 俊史				
9:00	2-1	細矢 光亮	亜急性硬化性全脳炎診断のためのEIA法による髄液麻疹特異抗体価と髄液血清比の検討	久米庸平
9:10	2-2	酒井 康成	亜急性硬化性全脳炎におけるミクログリアの特徴	藤井 史彦
9:20	2-3	長谷川俊史	ガイドライン改訂にむけた文献レビューと抗体価測定法の検討	松重武志
12.亜急性硬化性全脳炎（SSPE）Part2 【プリオン病及び遅発性ウィルス感染症に関する調査研究班】 座長：細矢 光亮				
9:30	2-4	細矢 光亮	「SSPE患者全国データベースの構築」のための全国調査（一次調査 中間報告）	橋本浩一
9:40	2-5	野村 恵子	亜急性硬化性全脳炎の患者レジストリに関する研究	野村 恵子
9:50	2-6	砂川 富正	亜急性硬化性全脳炎（SSPE）の発生状況（続報） －特定疾患治療研究事業データの解析及びSSPE発生率等の推定－	砂川 富正
13.進行性多巣性白質脳症（PML）Part1 【プリオン病及び遅発性ウィルス感染症に関する調査研究班】 座長：中道 一生				
10:00	2-7	三浦義治	本邦発症PML患者に対するサーベイランス調査と解析（令和3年度）	三浦義治 原田雅史
10:15	2-8	中道 一生	日本における進行性多巣性白質脳症の実験室サーベイランスおよびその臨床的・疫学的特徴	中道 一生
10:25	2-9	阿江 竜介	サーベイランスに基づく本邦のPMLの記述疫学（2020年度）	阿江 竜介
14.進行性多巣性白質脳症（PML）Part2 【プリオン病及び遅発性ウィルス感染症に関する調査研究班】 座長：中原 仁				
10:35	2-10	中原 仁	多発性硬化症におけるフィンゴリド関連PMLの発生状況－Update 2021－	中原 仁
10:45	2-11	高橋 和也	フィンゴリドの適正投与量についての検討～過量投与症例からの考察～	高橋 和也
15.進行性多巣性白質脳症（PML）Part3 【プリオン病及び遅発性ウィルス感染症に関する調査研究班】 座長：雪竹 基弘				
10:55	2-12	鈴木 忠樹	国立感染症研究所感染病理部におけるPMLの病理組織検体の解析	高橋 健太
11:05	2-13	三條 伸夫	PML回復患者の長期画像変化	小野 大介
11:15	2-14	浜口 毅	多発性骨髄腫の治療中に進行性多巣性白質脳症を呈した症例の特徴	浜口 毅
11:25	2-15	雪竹 基弘	進行性多巣性白質脳症（PML）診療，1年間の進歩	雪竹 基弘
11:35～12:15	プリオン病及び遅発性ウィルス感染症に関する調査研究班（SSPE分科会） 研究者会議			
12:15～13:00	昼食			
13:00～14:10	PML分科会			
14:10～18:00	PMLサーベイランス委員会			

発表時間：10分（発表7分・質疑応答3分）

S-04-3 認知症予防のための健常者レジストリIROOP

松田 博史 一般財団法人脳神経疾患研究所南東北創薬・サイクロトン研究センター／国立精神・神経医療研究センター

S-04-4 認知症基盤研究に対する期待(製薬企業の立場から)

畠山 直久 日本イーライリリー株式会社 研究開発・メディカルアフェアーズ統括本部

S-04-5 早期認知症患者の治験実施の促進について

横井 優磨 医薬品医療機器総合機構 新薬審査第三部

後援：日本認知症学会

S-05 シンポジウム05**Jp**

5月19日(水) 9:50～11:50

第09会場(国立京都国際会館 1F さくら)

プリオン病の創薬と早期診断

座長：高尾 昌樹 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院臨床検査部
岩崎 靖 愛知医科大学加齢医学研究所

S-05-1 プリオン病治療薬開発の現状

照屋 健太 東北大学大学院医学系研究科神経化学分野

S-05-2 バイオマーカーを利用したプリオン病の早期診断と病態評価

佐藤 克也 長崎大学病院 医療科学専攻保健科学分野

S-05-3 緩徐進行型Creutzfeldt-Jakob病の診断と臨床経過

三條 伸夫 東京医科歯科大学大学院脳神経病態学分野(脳神経内科)

S-05-4 プリオン病の自然歴調査とその有効利用

塚本 忠 国立精神・神経医療研究センター 脳神経内科

S-06 シンポジウム06**Jp**

5月19日(水) 9:50～11:50

第10会場(国立京都国際会館 1F スワン)

ジストニア発現の機序は何か？

座長：長谷川一子 国立病院機構相模原病院臨床研究センター神経難病研究室
浅沼光太郎 柳馬場武田クリニック

S-06-1 ジストニアの起源～遺伝性ジストニアから～

宮本 亮介 徳島大学 神経内科

S-06-2 ジストニアの病態生理—小脳と大脳基底核の寄与について考察する

知見 聡美 自然科学研究機構生理学研究所・生体システム研究部門

S-06-3 手術療法からみたジストニアの起源

岩室 宏一 順天堂大学医学部脳神経外科

S-06-4 画像から読み解く局所性ジストニアの起源—音楽家のジストニアを中心に—

花川 隆 京都大学医学研究科 脳統合イメージング分野

プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班
 プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班

検索

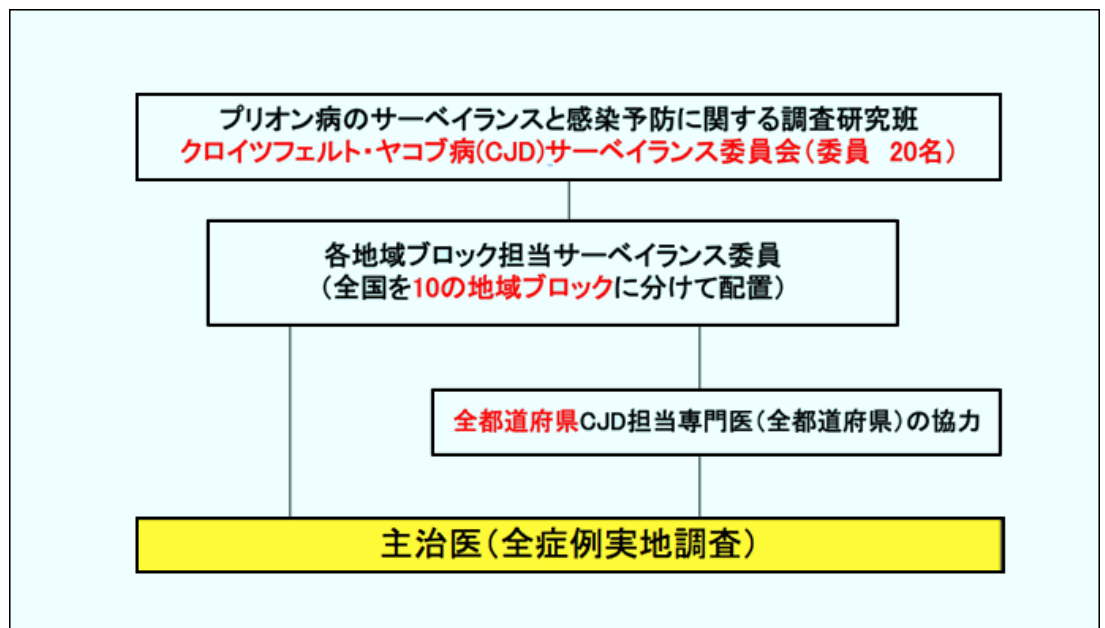


ホーム > プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班 > プリオン病サーベイランス体制と結果

研究班概要
ごあいさつ
サーベイランス体制と結果
お問い合わせ
研究メンバー
令和3年度
令和2年度
令和元年度
平成30年度
平成29年度
平成28年度
平成27年度
平成26年度
平成23年度
平成22年度

サーベイランス体制と結果

サーベイランス体制



全国10の地域ブロックに担当のサーベイランス委員を配置し、全都道府県のCJD担当専門医の協力のもとに訪問調査を行っています。また、サーベイランス委員会が定期的開催され、報告された個々の患者のプリオン病の診断（病型、診断の確実性、他）についての評価およびサーベイランスで明らかになった問題についての討議等を行っています。CJDサーベイランス委員会の構成と担当地域ブロック、最近のサーベイランスの結果を別図に示します。

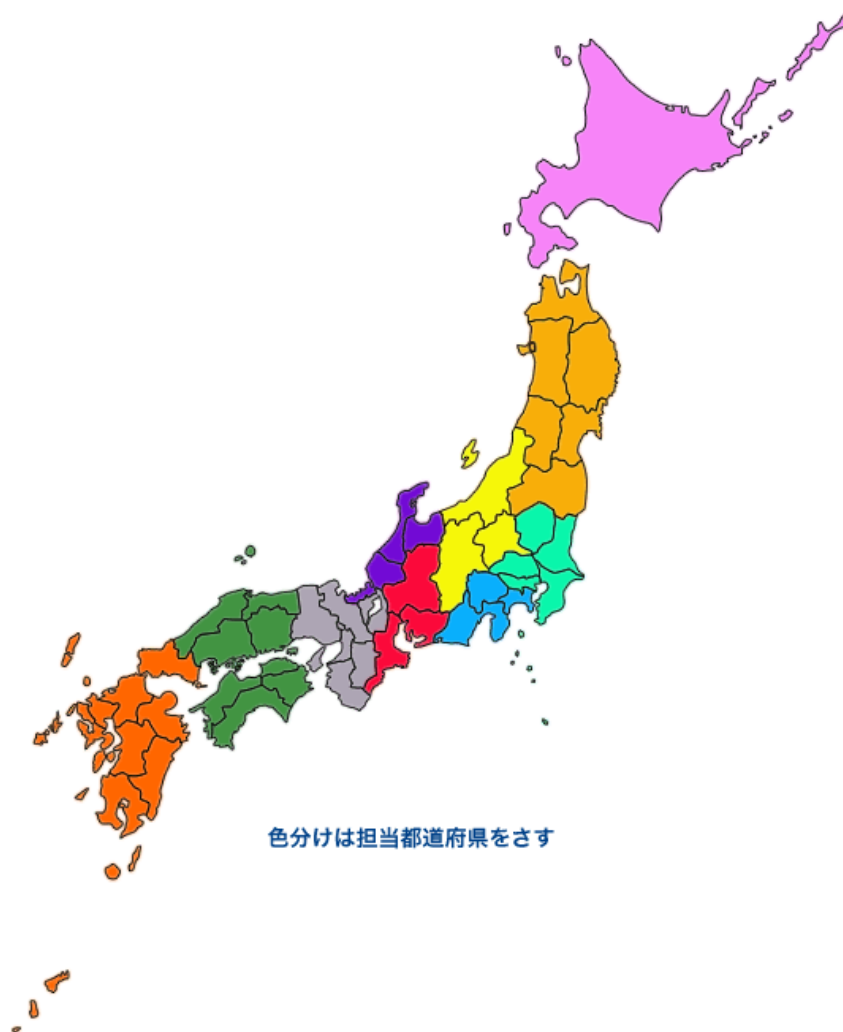
委員会
令和3年度
令和2年度
令和元年度
平成30年度
平成29年度
平成28年度
平成27年度
平成23年度

2017年度 プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班
 クロイツフェルト・ヤコブ病サーベイランス委員会
 委員および担当一覧

所属	氏名	担当地域ブロック／担当領域
北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野神経内科学教室	佐々木 秀直	北海道
東北大学大学院 神経内科学	青木 正志	青森、秋田、岩手、宮城、山形、福島
国立精神・神経医療研究センター（神経内科）	水澤 英洋 (班長・委員長)	東京、千葉、栃木、茨城、埼玉
	塚本 忠	
国際医療福祉大学医学部神経内科	村井 弘之	
東京医科歯科大学大学院 脳神経病態学（神経内		

	科学)	三條 伸夫	
研究成果	横浜市立大学医学部神経内科	田中 章景	神奈川、静岡、山梨
○ 令和2年度	新潟大学脳研究所神経内科	小野寺 理	新潟、長野、群馬
○ 令和元年度	金沢大学大学院 脳老化・神経病態学 (神経内科学)	山田 正仁	石川、富山、福井
○ 平成30年度	大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学	望月 秀樹	大阪、滋賀、京都、兵庫、奈良、和歌山
○ 平成29年度	愛知医科大学医学部内科講座神経内科学	道勇 学	愛知、岐阜、三重
○ 平成28年度	岡山大学大学院 脳神経内科学 (神経病態内科学)	阿部 康二	岡山、広島、鳥取、島根、徳島、香川、愛媛、高知
○ 平成27年度	九州大学大学院医学研究院 神経内科学	松下 拓也	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄、山口
○ 平成26年度	自治医科大学 公衆衛生学	中村 好一	疫学担当
○ 平成25年度	東北大学大学院 プリオン病コアセンター 病態神経学分野	北本 哲之	遺伝子、病理、プリオン蛋白解析担当
○ 平成24年度	東京都健康長寿医療センター研究所 神経病理部門	村山 繁雄	病理担当
	長崎大学医歯薬学総合研究科運動障害リハビリテーション分野 (神経内科学)	佐藤 克也	脳脊髄液検査担当
	徳島大学ヘルスバイオサイエンス研究部放射線科学分野	原田 雅史	画像担当
	財務省診療所	黒岩 義之	生理学検査解析担当
	東京大学脳神経外科	斉藤 延人	2次感染予防担当

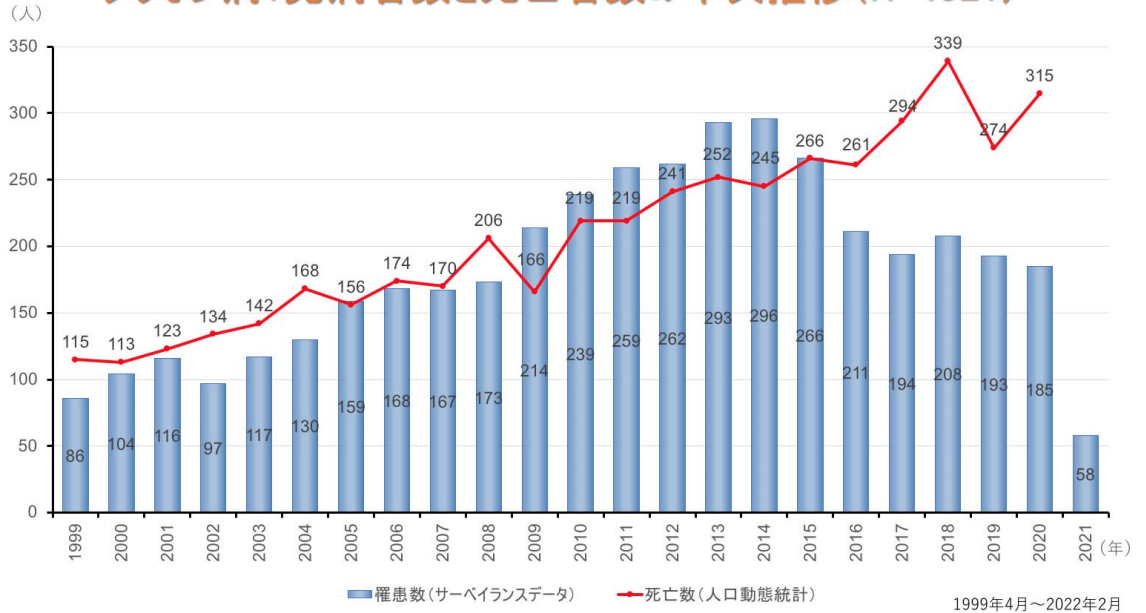
▶ プリオン病サーベイランス
関連資料



サーベイランス結果

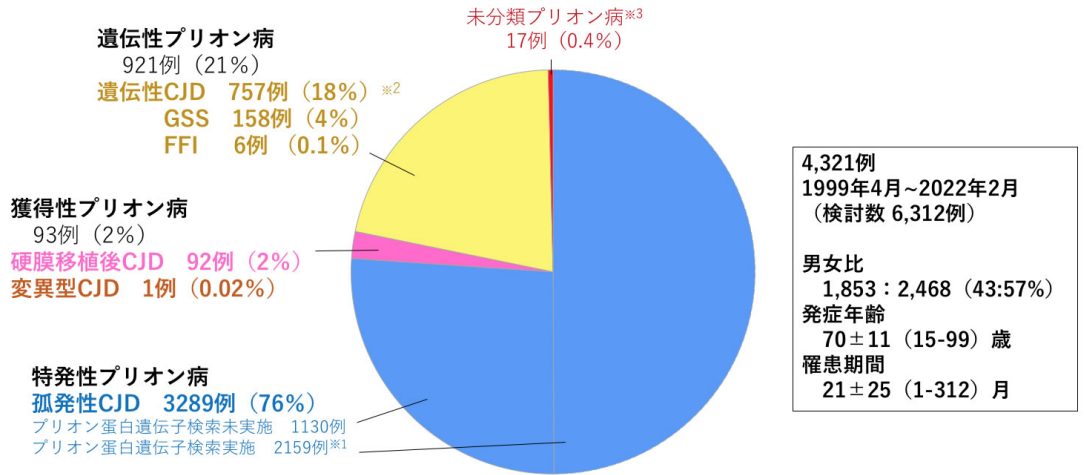
プリオン病：発病者数と死亡者数の年次推移 (n=4321)

プリオン病：発病者数と死亡者数の年次推移 (n=4321)



1999年4月から2022年2月までにプリオン病サーベイランス委員会にて調査された6312例の内、プリオン病と判定された4321例の内訳

プリオン病の内訳



※1 孤発性CJDと判定された症例のうちプリオン蛋白遺伝子の検索が実施されたのは2159例 (66%)
 ※2 プリオン蛋白遺伝子の変異を認めないまたは遺伝子未検索だがCJDの家族歴がある症例、変異挿入例含む
 ※3 プリオン病は確定しているもののプリオン蛋白遺伝子検索中や硬膜移植歴の確認中等の症例

ダウンロード

- [プリオン病の剖検マニュアル \(PDF944KB\)](#)
 厚生労働行政推進調査事業費補助金 (難治性疾患等政策研究事業 (難治性疾患政策研究事業))
 プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班
 日本神経病理学会 プリオン病剖検・病理検査推進委員会
- [クワイツフェルト・ヤコブ病 \(プリオン病\) と診断をされた患者さんにご家族の皆様へ](#)

[\(PDF370KB\)](#)


厚生労働行政推進調査事業費補助金（難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業））

プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班

日本神経病理学会プリオン病剖検・病理検査推進委員会

国立精神・神経医療研究センター 水澤英洋

[作成担当：埼玉医科大学国際医療センター神経内科・脳卒中内科高尾昌樹]

[このページの先頭へ](#) 

Copyright(C) Masahito Yamada. All Rights Reserved.

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業)
プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班
令和3年度 第1回 PML サーベイランス委員会/病理小委員会プログラム

日時:令和3年6月18日(金)10:00~18:00

Web 開催(Zoom):ホスト 高尾昌樹先生

がん・感染症センター都立駒込病院 3号館6階カンファレンスルーム(11)から少人数参集あり

[1]「プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班」研究代表者挨拶(高尾昌樹)、「PML サーベイランス委員会」委員長挨拶(三浦義治)(10:00-10:10)

[2] 症例検討(10:10-11:40) :セッション1(病理小委員会)

昼食休憩(11:40-12:30 予定)

[3] 症例検討(12:30-14:15):セッション2(PML サーベイランス委員会)

休憩(14:15-14:30 予定)

[4] 症例検討(14:30-16:30):セッション3(PML サーベイランス委員会)

14時半より伊崎先生司会症例(埼玉医科大学)

15時より広島大学 音成先生 野中先生 杉本先生主治医参加症例(基礎疾患:多発性硬化症症例)

15時半より国立精神神経センター病院 大岩先生 雑賀先生主治医参加症例(基礎疾患:多発性硬化症症例)

16時よりS-0320 順天堂大学富沢 雄二 先生主治医参加(基礎疾患:多発性硬化症症例)

休憩(16:30-16:45 予定)

[5] 症例検討(16:45-17:45):セッション4(PML サーベイランス委員会)

[6] PML サーベイランス・病理小委員会について(17:45-18:00)

1. 疫学:阿江先生

2. 脳脊髄液 JCV PCR検査:中道先生

3. 病理:船田先生 高橋健太先生/鈴木先生

4. 画像:原田先生 森先生

5. その他(事務局、臨床担当):

第二回 PML サーベイランス委員会 7/17(土)9-18時 web 開催予定

第三回 PML サーベイランス委員会 10-12月 web 開催再調整中

第二回 PML 病理小委員会 12月17日(金) 10:00~18:00 web 開催予定

第四回 PML サーベイランス委員会 令和4年1月18日(火) 合同班会議後~18:00

(予備日令和4年2月19日(土) 2月25日(金))

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業)
プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班
令和3年度 第2回 PML サーベイランス委員会プログラム

日時:令和3年7月17日(土)9:00~18:00

Web 開催(Zoom):ホスト 高尾昌樹先生

がん・感染症センター都立駒込病院 本館2階会議室2から少人数参集あり

[1] 「プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班」研究代表者挨拶(高尾昌樹)、「PML サーベイランス委員会」委員長挨拶(三浦義治) (9:00-9:10)

[2] 症例検討 (9:10-10:40) :セッション1(PML サーベイランス委員会)

休憩(10:40-10:50 予定)

[3] 症例検討(10:50-12:20)

昼食休憩 (12:20-13:20 予定)

[3] 症例検討(13:20-13:50):セッション2(病理小委員会既検討例確認)

[4] 症例検討(13:50-14:50):セッション3(PML サーベイランス委員会)(雪竹先生担当症例)

休憩(14:50-15:00 予定)

[4] 症例検討(15:00-16:30):セッション4(PML サーベイランス委員会)

休憩(16:30-16:40 予定)

[5] 症例検討(16:40-17:40):セッション5(PML サーベイランス委員会)(高橋和也先生担当症例予定)

[6] PML サーベイランス・病理小委員会について (17:40-18:00)

1. 疫学:阿江先生
2. 脳脊髄液 JCV PCR検査:中道先生
3. 病理:船田先生 高橋健太先生/鈴木先生
4. 画像:原田先生 森先生
5. その他(事務局、臨床担当):

第三回 PML サーベイランス委員会 10-12月 web 開催再調整中

第二回 PML 病理小委員会 12月17日(金) 10:00~18:00 web 開催予定

第四回 PML サーベイランス委員会 令和4年1月18日(火) 合同班会議後~18:00

(予備日令和4年2月19日(土) 2月25日(金))

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業)
プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班
令和3年度 第3回 PML サーベイランス委員会プログラム

日時:令和3年11月13日(土)9:00~18:00頃

Web 開催(Zoom):ホスト 高尾昌樹先生

がん・感染症センター都立駒込病院 本館2階会議室2から少人数参集あり

[1]「プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班」研究代表者挨拶(高尾昌樹)、「PML サーベイランス委員会」委員長挨拶(三浦義治)、長嶋和郎先生ご逝去の報告(9:00-9:15)

[2]症例検討(9:15-10:40) :セッション1

主治医参加症例:S-360 症例

休憩(10:40-10:50 予定)

[3]症例検討:セッション2(10:50-12:20)

昼食休憩(12:20-13:20 予定)

[4]症例検討(13:20-14:20):セッション3(病理小委員会既検討症例確認:)

休憩(14:20-14:30 予定)

[5] 症例検討(14:30-15:50):セッション4(雪竹先生、三條先生、高橋和也先生担当症例予定)

15時頃より主治医参加症例:S-353

休憩(15:50-16:00 予定)

[6] 症例検討(16:00-17:20):セッション5

休憩(17:20-17:30 予定)

[7] PML サーベイランス・病理小委員会について(17:30-18:00)

1. 長嶋先生ご逝去の報告と当研究班への功績:澤先生

2. 疫学(スライド):阿江先生:

3. 脳脊髄液 JCV PCR検査:中道先生

4. 病理:船田先生 高橋健太先生/鈴木先生

5. 画像:原田先生 森先生

6. その他(事務局、臨床担当):

令和3年度(第二回 PML 病理小委員会 12月17日(金)は開催しない方向となりました。)

令和3年度第四回 PML サーベイランス委員会 令和4年1月18日(火) 合同班会議後~18:00

(予備日令和4年2月19日(土) 2月25日(金))

令和4年度第一回 PML サーベイランス委員会 令和4年4月23日(土)?

第二回 PML サーベイランス委員会 令和4年7月16日(土)?

第三回 令和4年11月12日(土)?

令和3年12月23日

進行性多巣性白質脳症(PML)サーベイランス委員会
サーベイランス委員(研究協力者)各位

『令和3年度第4回進行性多巣性白質脳症(PML)サーベイランス委員会』および『PML分科会
会議』開催のご案内

拝啓

先生方におかれましては益々ご清栄のことと拝察申し上げます。

「令和3年度第4回PMLサーベイランス委員会(およびPML分科会会議)」を、下記の日程で開催いたしますので、ご連絡申し上げます。(各担当の先生方にはこののち確認のメールを個別に差し上げます。)

「令和3年度第4回PMLサーベイランス委員会」および「PML分科会会議」

日時:令和4年1月18日(火):13:00~18:00 予定(合同班会議終了後、13時からPML分科会開催。その後サーベイランス委員会開催となります。)

Web開催(Zoom使用):URLにつきましては班会議で使用したURLをそのままPML分科会およびサーベイランス委員会にて使用します。(後日発信します。)

各施設PC環境で参加に支障があるようでしたらご連絡ください。

恐れ入りますが、1月18日火曜日13時からのPML分科会への出席は原則班会議の出欠表にご記入してプリオン遅発班事務局まで返送ください。(1月4日締め切り。)

第4回PMLサーベイランス委員会のみ(1月18日午後のみ)出席される先生は念のため下記返信票にご記入の上、1月5日(水曜日)までに当分科会(サーベイランス)駒込病院事務局 pml-info@cick.jp にメール返送にて送信下さい。(出欠につきまして事務局から個別に確認させて頂く場合があります。)

PMLサーベイランス委員会資料につきましては第3回PMLサーベイランス委員会(11月)時と同様の方法での各委員・参加者への送付を予定していますが、CD郵送およびBOXクラウド共有など資料共有方法の変更のご希望がある場合は、お手数ですが駒込病院事務局までご連絡ください。

ご多忙の折、大変恐縮ではございますがどうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

お問い合わせ先:がん・感染症センター都立駒込病院
〒113-8677 東京都文京区本駒込3丁目18番22号
Tel:03-3823-2101(代) Fax:03-3823-5433

E-Mail: pml-info@cick.jp

三浦義治

厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患政策研究事業)

「プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班」PML分科会

進行性多巣性白質脳症(PML)サーベイランス委員会 委員長

(がん・感染症センター都立駒込病院脳神経内科)

高尾昌樹

厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患政策研究事業)

「プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班」

高尾昌樹(研究代表)

(国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 病院 臨床検査部)

令和3年度 第4回 PML サーベイランス委員会に 出席・欠席 します。(どち

らかを削除ください。)

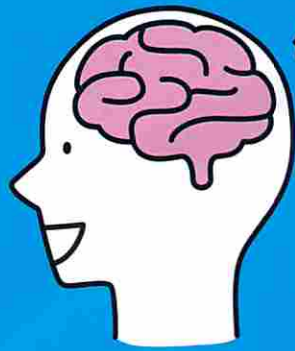
また当日欠席の場合、資料閲覧・コメント記入提出のみもできますのでご希望が

ございましたらお申し出ください。

ご所属：

ご芳名：

メールアドレス：



NCNP ブレインバンク 第21回 Web市民講演会

脳が身近になる話

～ NCNP ブレインバンクより～

参加費無料
事前申込不要

2022年3月18日 金 配信開始

NCNP Channel でのネット配信

NCNP Channel

検索

NCNP Channel で検索

ヒト脳10分間ざっくり解説

慶應義塾大学医学部病理学教室

中山 雄二

自律神経を知ろう

国立精神・神経医療研究センター病院 臨床検査部

水谷 真志

“脳を調べる” ～ブレインバンク～

国立精神・神経医療研究センター病院 臨床検査部

佐野 輝典

認知症の人の財産はどうやって管理するか-後見人制度など

国立精神・神経医療研究センター病院 臨床検査部医長

大平 雅之

NCNP ブレインバンク事務局 第21回市民講演会係

〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1 国立精神・神経医療研究センター内

E-mail: info@brain-bank.org TEL:042-346-1868

URL: <http://www.brain-bank.org>

講演内容に関する感想やご質問を左記アドレスよりお送り下さい。会報紙にて掲載させていただく予定です。

プログラム

お問い合わせ先